

# 6月定例議会

6/11~6/24

◎今後は・・・

○理事者

周辺整備事業に関しては、自由通路の往来で無人駅の北伊予駅が地域活性化の進展につながることを期待して今後もJRや県との調整をしていきたい。

○地域住民

★ 一方、議員から特に20日の予算決算常任委員会でも議論になった内容(2メートル幅でエレベーターなしの自由通路がこのように高額な事業費になったのか)と費用対効果などを疑問視する声もあがった。

★ 結果的に最終日に自由通路整備費8,690万円を削除した修正案5億4,639万円を全会一致で可決した。

**松前町国民健康保険条例の一部を改正する条例に対し討論**

**賛成**

財源不足のため基金のうち約半分の2,500万円を取り崩すが、そうした場合突発的な伝染病など大幅な医療費が発生した場合に対応できないため現在の5,100万円程度は確保したいという町の財源確保のため国保税を上げる条例改正を承認。

**反対**

今までにそのような大幅な医療費を使う疫病などの発生があっただろうか。基金は町民から集めた貴重な税金であり、その一部を基金として貯金しているのだから当然取り崩すべきだ。医療費縮小の努力が先で、住民に負担を押し付けるべきではない。



## ★2名の議員に辞職勧告案可決★

★ 全日程終了後、議長職を副議長に交代し議長三好勝利議員から、伊賀上明治議員に対する辞職勧告決議案の動議が提出された。

**反対**

すでに和解の成立していることや申し合わせ事項に対する見解の相違である。

**賛成**

その後、賛成多数で可決された。

**反対**

★ 同様に、三好勝利議員は、岡井馨一郎議員に對しても「過去の研修中の問題行動を議員全員協会で虚偽の答弁をしたなど挙げられる。」として議員辞職勧告決議案を動議し、追加議案となった。

その後、賛成多数で可決された。

★ これに對して伊賀上議員は「議長辞職勧告は私が提案したが、決議するのは議員各位が考え判断したものだ。その後の議会の進行には協力してきたし、町民を困惑させたとは思わない。」と弁明した。

**賛成**

議長選に絡む一連の事象の中で、組合の研修で望ましくない行為をした。申し合わせを守らなかつた。報道陣を巻き込み混乱させた。など

★ 伊賀上、岡井両氏とも辞職勧告に法的拘束力はないので辞職はせず活動を続けるとした。

\* 紙面の都合上、具体的内容には表示できない部分がありますので、詳細について確認された方は、録画配信や議事録でご理解して頂きますようお願い致します。